

岩城克明先生を偲んで

経済学部長 熊倉 修

岩城克明先生が平成16年5月25日にご逝去されてから1年が経過しようとしています。先生は前年に体調を崩され、大学を休まれていらっしゃいました。私たちは先生が快方に向かわれていらっしゃることに疑いもなく、まもなく大学に戻られるものと心待ちにしていた矢先の悲報でした。

先生は1989年東京大学大学院経済学研究科博士課程を修了され、同年亜細亜大学経済学部に着任されました。その後の15年間を経済学部の一員として私たちとともにすごされ、「統計解析」など理論統計部門の科目を担当してられました。

先生は、学生にとっては理解しやすいとはいえない統計学という科目を担当されましたが、学生たちに統計学の核心に少しでも触れさせようと力を尽くしてられました。先生の純粋で率直なお人柄から、ときには学生ともぶつかりこともあったかもしれません。しかしそこに魅かれて先生の下に集まる学生は少なくなかったと聞いています。

研究面では、ベイズ統計学をテーマとして地道な研究を重ねてられました。ご研究は近年国際学会などにおいて高く評価されるようになり、今後の活躍が期待されていました。ご研究の今後の展望についてあかろく語られるときの先生の穏やかな笑顔はいまも鮮やかによみがえってきます。

先生は、岩波文庫の哲学書を携えジャズを愛する理想家・ロマンティストでもありました。

先生はあまりに若くして逝かなければならなかった。ご研究だけでなくすべてがこれからいっそう充実しようというところで断念しなければならなかったことは、先生にはどれほど無念なことであったかと思います。

先生はいまは、ご平安のなかにお休みのことと思います。私たちはここに「岩城克明先生追悼号」をご霊前にささげ、ご生前への感謝の意を表するしだいです。